令和２年度　愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
21103	キャリアデザイン講座 Ｃａｒｒｉｅｒ Design Program	鈴木幸男		基礎	1	必修	1年前期

科目の概要

「キャリアデザイン講座」では栄養士としての専門知識の修得ではなく、自立した社会人として一般知識と技能、常識に裏付けられた考えを持ち、自己研鑽に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力の育成及び建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力の修得と職業を通して実現したい将来像を明確にし、生涯にわたるライフスタイルについて考えることが重要なので人生設計の意識啓発をし、自分を活かす方向性と自己実現に向け、「学ぶこと・働くこと・生きること」について主体的に考え、人生観や勤労観を学修する。この授業では、栄養士に必要な客観的な証拠に基づいて科学的に判断する能力を身につける。

学修内容	到達目標
① 自己分析を通して、なりたい自分を見つけ、そのために乗り越えなければならない課題を発見し、説明できるようになることを目標とする。 ② 社会の第一線で活躍している栄養士やまちづくりに取り組んでいる方々の講話を通して、職域や地域に貢献することの意義について知り、説明できるようになることを目標とする。 ③ 創立者の生き方を学び、夢を抱き、それを実現するために必要な辛抱と努力を貫き通す精神力を養い、概要を説明できるようになることを目標とする。 ④ 第三者と面談し、自分の考えを伝え、アドバイスを受け、また、仲間との話し合いをとおして将来に向けてキャリアプランを作成し、その内容を説明できるようになることを目標とする。	① 将来の進路を見出し自己実現に向けた具体的な活動について発表ができる。 ② 栄養士の仕事や役割を理解し、進路に活かすことができる。また、地域との繋がりの重要性を知り、まちづくりへの第一歩を踏み出すことができると同時に発表もできる。 ③ 自分の可能性を信じ、さまざまな挑戦を通して得意を伸ばし、夢を実現するための意識が醸成できる。 ④ 自分らしく生きること、社会貢献のために人生デザインを設定できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	キャリアデザイン講座の目的を理解し、栄養士の仕事と役割及び自分の人生設計について調べたことをまとめ、記述できる。
	働きかけ力	
	実行力	到達目標等を確認し、自分で決めた目標に向かって、一度始めたことは最後までやり切ることができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく、事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。
	計画力	レポートは決められた期日を遵守して作成し、計画通り進まない時は、見直し、修正ができる。
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	整理した内容を的確な文章で表現できる。さらに、発表の仕方を工夫して説明できる。
	傾聴力	グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	無断欠席はせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ｽﾄﾚｽｺﾝﾄﾛｰﾙ力	

テキスト及び参考文献

テキスト：「導入教育第２版　信頼される専門職となるために」　　特定非営利活動法人日本栄養改善学会監修　伊達ちぐさ　木戸康博　編（医歯薬出版）　　価格2，100円＋税

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：栄養士学外実習、就職活動及び無限の可能性育成講座Ⅰ・Ⅱ

学修上の助言	受講生とのルール
毎回の授業テーマや課題については、文献やネットを通して理解を深め、グループワークやディスカッションでは積極的にコミュニケーションをとる意欲が欲しい。	授業中の私語は慎み、問いかけには積極的に発言する等、能動的な受講であること。欠席により課題提出ができない場合は、別途レポート提出がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
	平常評価	小テスト		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	60	①	✔	①レポートは６回実施する。（１０点×６回） ②課題については、「あなたにとってのマナーとは？」「社会人基礎力について」「建学の四大精神」「栄養士の仕事と役割」等、レポート内容の充実度（物事の捉え方や文章表現、文字の丁寧さ、独自性）と提出期限の遵守等で評価する。
				②	✔	
				③	✔	
				④	✔	
				⑤		
		成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	30	①	✔	①口頭発表内容の充実度やグループワークへの参加状況、学生としての礼節を重点的に評価する。 ②発表は予め通告するが、授業時にランダムに指名することがある。
				②	✔	
				③	✔	
				④	✔	
				⑤		
学修行動		社会人基礎力(学修態度)	10	①		（主体性）授業以外の時間を使い、自分の人生設計について調べたことを記述できる。 （実行力）一度始めたことは最後までやり切ることができる。 （課題発見力）思い込みや憶測ではなく、事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極める。 （計画力）レポートは決められた期日を遵守し作成し、計画どおりに進まない時は見直し、修正できる。 （創造力）物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。 （発信力）整理した内容を的確な文章で表現できる。さらに、発表の仕方を工夫して説明できる。 （傾聴力）グループワークで、人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 （規則性）無断欠席はしないこと。欠席した場合は欠席届を提出し、欠席フォローレポート課題を受け取り、期日までに提出すること。レポートの提出状況によって評価する。
				②		
				③		
				④		
				⑤		
総合評価　割合			100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
積極的にグループワークやその他の活動に取り組み、また、真摯な自己回顧により自分の行動特性や意識をまとめ、相手に理解できるように話すことができ、内容が充実したレポートを作成、し期限内に提出できること。（①） 栄養士として、また社会人として尊重・評価されるためにどうあるべきか等について考えて、口頭発表についても多くの者が感心できるものであること。（②） S（秀）＝①＋② A（優）＝①または②	今までの自分を振り返り、自分のことや考えをまとめることができ、周りに理解できるように話すことができ、レポート内容も概ね良好であった。（①） 自分の行動特性をまとることができ、礼節も問題なく守れるものと判断した場合（②） B（良）＝①＋② C（可）＝①または②

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1週 /	ガイダンス 授業の概要を解説し、キャリアデザインの意義について理解する。	講義 質疑応答 グループディスカッション	授業の意義や今後の取り組みについて説明できる。	（復習）キャリアデザインの意義をまとめておく。 （予習）入学当初に描いた目標と学生生活についてポイントを３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
2週 /	学生生活とキャリア形成① 入学した目的を初心に戻って再確認し、短大時代をどう過ごすかをまとめる。	講義 グループディスカッション プレゼンテーション、質疑応答 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	短大生活の重要性を認識し、自己の目標に沿って、どう過ごしたいか把握できる。	（復習）知識を活用して問題解決する力と経験をすて身に付く行動特性をまとめておく （予習） 栄養士職選択理由を３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性 実行力 計画力
3週 /	学生生活とキャリア形成② 取得資格→卒業→就職→自己実現等を把握し、短大生活を確立する。	講義・演習 まとめ発表、質疑応答 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	取得資格、卒業、就職等、自己実現のために今からやるべきことを想定できる。	復習）栄養士の資格の業務内容をまとめておく。 （予習）本学の建学の精神、建学の理念等についてポイントを３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
4週 /	建学の精神・建学の理念 本学園の創立者の生き方人生観及び建学の精神を学ぶ。 （ゲスト講師）	講義・演習 （法人本部） 第１回レポート まとめ発表、質疑応答 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	創立者“寺部だい”の生き方や功績を知る。また、建学の精神とその意義について説明できる。	（復習）本学の建学の精神と創立者の人生観をレポートにまとめておく。 （予習）マナーの必要性について３つに３つ整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性 実行力 計画力
5週 /	大学生とマナー マナーの種類、マナーの必要性、社会生活におけるマナーの効果等について理解する。	講義・演習 第２回レポート まとめ発表、質疑応答 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	短大生として必要な最低限のマナーについて学び、概ね実践できる。	（復習）マナーとおしゃれとの違いをまとめておく。 （予習）自分の強み・弱みをそれぞれ３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 実行力 計画力
6週 /	職業適性検査から自分を知る 　ＰＲＯＧ結果表から、自分の強い所と弱い所を整理し、文面にまとめる。	結果の見方演習 グループディスカッション 成績表から社会人基礎力の良い点、悪い点を話し合いし、フィードバックする。 演習	自分の強み・弱みを分析し、説明ができる。	復習）知識を活用して問題解決する力と経験をすて身に付く行動特性をまとめておく （予習） 栄養士業務を３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 実行力
7週 /	栄養士の仕事① 栄養士法・施行令・施行規則及び設置基準、業務領域・業務内容について理解する。	講義・演習 グループディスカッション 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	名称や設置基準など法的規定及び仕事の内容について理解できる。	（復習）栄養士の進出分野や配置の現状、業務内容や問題点をまとめておく。 （予習）医療事務の業務について３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 実行力
8週 /	栄養士・医療事務の仕事② 栄養士の職業倫理・社会的役割、栄養士会の活動や医療事務の業務について理解する。 （ゲスト講師）	講義・演習 第３回レポート 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	職業倫理の必要性、栄養士及び医療事務の社会的役割や責務について理解できる。	（復習）栄養士・医療事務の職業倫理・社会的役割についてまとめておく。 （予習）栄養士の就職状況についてポイントを３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性　働きかけ力　実行力　課題発見力　計画力　創造力　発信力　傾聴力　柔軟性　情況把握力　規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9週 /	栄養士・医療事務の仕事③ 栄養士の社会的役割、業務内容等について理解する。 （ゲスト講師）	講義・演習 第４回レポート 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	職業倫理の必要性、栄養士及び医療事務の社会的役割や責務について理解できる。	復習）栄養士・医療事務の職業倫理・社会的役割についてまとめておく。 （予習）地域連携についてポイントを３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 計画力 実行力
10 週 /	短大生の地域学 地域連帯の重要性を理解し、三河地方の食経済、文食化、歴史等について理解する。	講義 グループディスカッション 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	地域連携の重要性を理解し、三河地方の経済、文化、歴史について知り、説明が概ねできる。	（復習）三河地方の経済、文化、芸能、歴史を確認し、栄養士を目指す学生が取り組めることをまとめておく。 （予習）社会人基礎力の育成や活用について３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 実行力 計画力
11週 /	社会人基礎力と学生生活 前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力を構成する１２の能力・要素について理解する。	講義・演習 第５回レポート グループディスカション 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	社会人基礎力12の要素・能力について概要が説明でき、実践に向けて備えることができる。	（復習）12の能力・要素が必要とされる場面をまとめておく。 （予習）短期・中期・長期の人生ビジョンについて３つに整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 実行力 計画力
12 週 /	目標と行動計画 自分がやりたいこと、やってみたいことや実現に向けた短期・中期・長期計画をイメージする。	講義・演習 グループディスカション ワークシート 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	現時点において「なりたい自分」を発見し、今何をすべきか方向性について説明できる。	（復習）これまでの学びを振り返り、進路の方向性をまとめておく。 （予習）人生設計を整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 計画力
13 週 /	プレゼンテーション準備 面談者からの助言、仲間の考え方の多様性を参考に自己分析を行い、レポートにまとめる。	演習 ワークシート 第６回レポート 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	自己分析をして「なりたい自分」をイメージし、説明できる。	（復習）客観的に自分を見つめ、スピーチ内容をまとめておく。 （予習）プレゼンテーション内容を整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 計画力
14 週 /	プレゼンテーション① 自己実現に向けた行動計画をまとめ、発表する。	プレゼンテーション・まとめ 先週の学習内容を質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	自己実現のための行動計画案表現できる。	（復習）自分らしく生きるため、また、社会貢献に向けたプランを立てる。 （予習）プレゼンテーション資料を整理しておく。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 計画力 実行力
15 週 /	プレゼンテーション② 自己実現に向けた行動計画をまとめ、発表する。	プレゼンテーション・まとめ	夢を実現するための行動計画について総括することができる。	（復習）多くのプレゼンテーションをから課題を確認し、実現に向けた計画を立てる。	90	主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 計画力 実行力

能力名：主体性　働きかけ力　実行力　課題発見力　計画力　創造力　発信力　傾聴力　柔軟性　情況把握力　規律性
ストレスコントロール力